

家電メーカー等の有害物質の使用量の自主的取組（出所：各社の2002年（年度）環境報告書）

	家電	パソコン	複写機	その他製品（（）内は品目名）
鉛	<p>< A社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2002年未までに鉛フリーはんだをグローバルに全製品へ導入する ・ [実]2001年未までに鉛フリーはんだを国内130品目に、海外では32社、21品目に導入を完了 ・ [実]鉛フリーメッキを実用化、半導体では新製品のうち約86%、1433品種を実用化、電子部品では2001年度未までに全製品について鉛フリーメッキ対応を完了 <p>< B社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]家電製品を中心に鉛フリーはんだの採用を開始 <p>< C社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]2004年の鉛全廃を目指して鉛フリーめっき、鉛フリーボールを開発、量産を開始 <p>< D社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]「2002年3月、国内生産の新製品に無鉛はんだを全面導入」を目標に活動、達成 <p>< E社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2003年未までに鉛はんだを全廃 ・ [目]2003年に鉛フリーはんだの全面採用 ・ [目]鉛の使用を2003年未までに半減（2000年比）、2005年未までに鉛を全廃 <p>< F社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1998年から鉛フリー化に取り組む（回路基盤に実装するスイッチ、可変抵抗器などの電極端子や端子のはんだめっきとチューナーなどのユニット、モジュール製品の内部接合はんだ 	<p>< B社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]「Dynabook SS2000」のプリント基板に鉛フリーはんだを採用 <p>< G社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]1999年度にマザーボードの全部品実装に鉛フリーはんだを使用 ・ [実]2001年度にはレーザープリンタにも鉛フリーはんだを使用 <p>< H社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]鉛はんだ全廃方針に従い、新規開発製品を対象に無鉛はんだの適用を拡大 	<p>< I社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2002年に鉛はんだを全廃予定（一部購入品を除く） ・ [実]鉛フリー電線、鉛フリーレンズを導入済み <p>< J社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]環境行動計画で全廃を目標にしている ・ [実]はんだの無鉛化に取り組む。GPNに登録されている複写機で、はんだの無鉛化ランクA（50%以上を無鉛化）14製品のうち、リコー製品が13製品を占めている（2002年3月29日現在） <p>< K社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]鉛フリーレンズ、鉛フリーはんだ、鉛フリー電線の採用を開始 ・ [目]2004年末には製品から廃絶 <p>< L社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]2001年10月より鉛フリー基盤の量産をスタートし、カラー複写機「CF9001」への搭載を開始 <p>< M社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]複写機に鉛フリーはんだを導入 <p>< N社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]インフォメーション・アンド・ドキュメントカンパニーにおいて、2004年3月までに、基盤組み立てに使用するはんだの鉛を全廃できるよう活動中 	<p>< O社（自動二輪） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]二輪車用ホイールバランスに鉛の代替材料として軟鉄やスズ製のバランスを開発し、2001年度未実績では、国内生産分購入の80%以上が鉛フリー品に <p>< M社（レンズつきフィルム） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]フラッシュ基盤に鉛フリーはんだを導入 <p>< L社（プリンタ、カメラ、計測器） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2002年度より、プリンタ、カメラ、計測器に鉛フリー基盤の採用を順次開始する予定 <p>< P社（電卓等） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]1999年度よりエコ電卓に鉛フリーはんだの採用を開始、2002年には、時計に採用 ・ [目]2004年度までに鉛入りはんだ全廃を目標に掲げている <p>< Q社（ガラス） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]自動車ガラス用塗料（黒色セラミック塗料）の無鉛化の開発にいち早く取り組み、顧客の要請に対応し、無鉛化への切り替えを行っている <p>< R社（ガラス） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]2001年4月より鉛を含んだ光学ガラスの発売を中止
六価クロム	<p>< E社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]六価クロムの使用を2003年未までに半減（2000年比）、2005年未までに全廃 	<p>< H社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]デスクトップパソコンの筐体・小物部品に六価クロムを使用しないクロムフリー鋼板を採用 	<p>< I社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]クロムフリー鋼板を導入済み <p>< J社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]環境行動計画で全廃を目標にしている ・ [実]「Aficio 1013/RICOH FAX3310L」で、クロムフリー鋼板を100%使用 <p>< K社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]2001年からクロムフリー鋼板を採用 ・ [目]2004年末には製品から廃絶 <p>< L社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2002年度より、クロムフリー鋼板を順次製品に搭載予定 <p>< M社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]クロムレス鋼板を導入している 	
カドミウム	<p>< E社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2003年未までに半減（2000年比）、2005年未までに全廃 		<p>< J社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]環境行動計画で全廃を目標にしている <p>< K社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2004年末には製品から廃絶 	
その他（水銀、アスベスト、ヒ素）	<p>< E社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2003年未までに水銀を半減（2000年比）、2005年未までに全廃 ・ [目]2003年未までにアスベストを使用中止 		<p>< K社 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [目]2004年末には製品から水銀を廃絶 	<p>< Q社（ガラス） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]ヒ素フリー-TFT液晶基盤用ガラスを商品化 <p>< R社（ガラス） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [実]2001年4月よりヒ素を含んだ光学ガラスの発売を中止

注）目[目]とあるものは各社の目標、[実]とあるものは各社が実際に取り組みを行った事例